

第22回 全日本年賀状大賞コンクール 応募要項



昭和26年、郵政省(当時)は、楽しく個性豊かな年賀状づくりの勧奨と、年賀状の交換による心の交流の、より一層の広がりを図ることを目的として、「全日本年賀状版画コンクール」を開催しました。それから73年間、コンクールは、名称や内容の一部変更を行いましたが、開催時の目的は変えずに継続し、多くの方々のご支援を得て、たくさんのご応募をいただいて参りました。74年目の本年におきましても、従来の目的を守りつつ、手づくりの年賀状の作成を通じて、「出す」「もらう」というコミュニケーションの価値や楽しさを実感するとともに、「手書きの良さ」「手づくりの良さ」に親しむことを目的とします。

● **応募期間** 2024年10月7日(月) から2025年1月10日(金) まで(当日消印有効)

● **応募部門**

● **審査基準**

● **共通**

- 「年賀状」として創作されていて、「年賀状」「はがき」の基本的な特徴を踏まえた作品
- 「こんな年賀状をもらったら嬉しい、楽しい」と感じる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 「書くことの大切さ」「手書きの良さ」「手づくりの良さ」を学べる作品

版画部門

応募区分

幼児の部	小学校4~6年生の部	高校生の部
小学校1~3年生の部	中学生の部	一般の部

絵手紙部門

応募区分

幼児の部	小学校4~6年生の部	高校生の部
小学校1~3年生の部	中学生の部	一般の部

ことば部門

応募区分

幼児の部	小学校4~6年生の部	高校生の部
小学校1~3年生の部	中学生の部	一般の部

版画部門

- 絵や文字がいきいきと表現されている作品
- 手づくり版画の表現が豊かで、他の模範となる作品

※刷り上げた画に別の画材を用いて着色・加筆した作品は審査対象外となります。

例) 別の画材を用いてメッセージを加筆している作品(署名、手作りの落款は除く)。
・刷り上げた画の裏や表から別の画材を用いて手彩色している作品。
・下地を別の画材を用いて彩色している作品。

絵手紙部門

- 絵とメッセージが調和し、いきいき表現されている作品
- 絵手紙の表現が豊かで、他の模範となる作品

※文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)

ことば部門

- 想いの込められた「ことば」で書かれている作品
- 毛筆等の表現が豊かで、他の模範となる作品
- 主に文字で表現された作品(絵を添えることも可とします)

※絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は絵手紙部門へご応募ください。

形式 はがきを用いてください。

- 大きさ:縦14.0~15.4cm×横9.0~10.7cm
- 重さ:2.0~6.0g ■ 材質:紙

※日本郵便株式会社発行の郵便はがきはこの条件を満たしています。
※コーラージュ作品でご応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

賞

「年賀状大賞」「文部科学大臣賞」「日本郵便賞」「NHK学園賞」「奨励賞」
「佳作」※1、「審査員特別賞」「入選」 応募者全員に、「参加賞」※2、取りまとめた先生等に、「教師応援賞」

※1「佳作」は、絵手紙部門のみの賞となります。 ※2「参加賞」は応募点数ごとに一つ進呈いたします。

応募にあたって

- ① 応募作品の著作権は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ② 作品は未発表のものに限ります。
他コンクールへ応募した作品、応募予定のある作品は審査対象外となります。
なお、他コンクールへの応募が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ③ 版画作品において、同一版で刷られた作品は同一作品と判断しますので応募時にご注意ください。
※作品は本人自身の創作に限ります。生成AIは使用しないでください。本人自身の創作でないことが判明した場合は、入賞を取り消します。また、幼児などが文字を書けない場合でも、保護者や指導者による加筆は行わないでください。審査対象外となります。
- ④ 以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。
 - ・写真印刷やパソコン絵画などによる作品。
 - ・市販されているシールやスタンプ(落款も含む)及び絵柄つきのマスキングテープや柄入りの折り紙を使った作品。
 - ・手書きではなく、既製のフォント(書体)を用いた作品。
 - ・マンガやアニメのキャラクターや書籍またはネット上の画像・写真・イラスト(フリー素材を含む)など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または酷似している作品。
 - ・本や詩、歌詞など他人の文章を模倣している、または酷似している作品。
 - ・伝えたい相手が、故人、物、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数の作品。
 - ・原本をコピーした作品。
 - ・メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴ・マーク等を模倣している、または酷似している作品。
- ⑤ 著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。
また、著作権等の侵害に抵触するおそれがある作品は審査対象外となります。
- ⑥ 1人複数応募することも可能ですが、入賞する作品は各部門(版画部門、絵手紙部門、ことば部門)1点までとします。
- ⑦ 原則として作品は応募年のものとします。
- ⑧ 応募作品の返却はいたしません。

入賞の発表

2025年3月(予定)に厳正なる審査を行った上で、速やかに審査結果を報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

お問い合わせ先

「第22回 全日本年賀状大賞コンクール」事務局

☎ 0120-536-493

受付時間:午前9時~午後5時(土曜日、日曜日及び休日は除きます。)
携帯電話からもご利用いただけます。海外からは+81-3-5436-7297をご利用ください。
※2024年12月30日(月)~2025年1月3日(金)までは、お休みとさせていただきます。

コンクール年間スケジュール(予定)

行事	2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月
全日本年賀状大賞コンクール							10/7(月)~1/10(金)				審査参加賞送付~	結果発表

個人情報について

本コンクールに応募いただきましたお客様の個人情報は、次の目的で使用します。
■ 入賞者及び作品が入賞した事実の公表並びに作品の展示 ■ 賞品等の発送 ■ 報道機関を含めた関係者への情報提供 ■ 日本郵便株式会社主催の手紙振興イベント・コンクールのご案内 ■ 日本郵便株式会社作成の小学校などの教育機関に配布する手紙に関する副教材使用にあたっては、作品のほか、応募票に記載された氏名・都道府県名・学校名・学年等を記載

させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。なお、入賞者などの個人情報Webサイトへの掲載期間は5年間とします。その他、個人情報の保護と取扱いについては、日本郵便株式会社Webサイトをご覧ください。
<https://www.post.japanpost.jp/privacy.html>